

第1回会議（部会）で話し合われたこと

《マタニティ期》

- ・ どのようなことをすれば父親の育児参加につながられるか
- ・ 今、子育てをしている人とこれからパパになる人の交流の場を考えたい
- ・ 参加しづらさを認めた上で、育児の楽しさなどを情報発信する
- ・ 子どもに対しどんな教育をすると、大人になったときに育児参加、子育てに興味を持つか

《未就園児》

- ・ 産院に、出産後1週間の間に父親向けの沐浴や授乳等の講座の開催をお願いしては
- ・ 情報の伝え方が課題
- ・ はがきを使って、全市個別に情報を届けることが重要
- ・ はがき以外のツールも、伝えたいことが上手に伝わるか検討

《学童期》

- ・ 学童保育クラブを利用するニーズを把握したい
- ・ 通学する小学校区に関係なく利用できる場所（学童保育クラブ）が必要
- ・ 学童保育クラブ支援員の確保
- ・ 学童保育クラブ開設の初期投資にどの程度かかるのか
- ・ 学童保育クラブ利用者の確保

《その他》

- ・ ファミリーサポートセンターを利用して何ができるのか、利用しやすいPRが必要
- ・ 田舎ではどういうことを実施すると住民が幸福になるのか

第2回会議全体会で話し合っていたいただきたい事項

《学童期》

- ・ 地域の実情に合った望ましい学童保育クラブの開設手法は？

《マタニティ期》

- ・ 早期に、そして漏れなく妊娠届を出してもらうにはどうしたらよいか？
産院に行かない、役所に来ない妊婦に情報をどう届ける？

《未就園児》

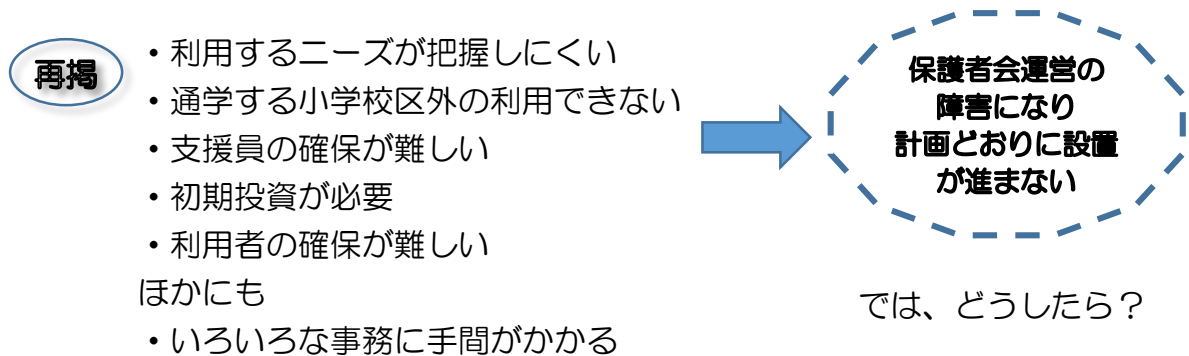
- ・ 届く情報の伝え方とは？
- ・ はがき

- ・使える子育て窓口とは？

《その他》

- ・田舎（富津市）ではどんなこと（子育て支援）が住民の幸福につながるのか？

（参考）学童保育クラブ運営の課題について



(1)運営方法

①運営委託方式

法人（民間企業、学校法人、社会福祉法人、NPO 等々）へ運営全般を委託
施設の設置方法は 公設 or 民設

②指定管理方式

施設は市が用意。運営は指定管理者（民間企業、学校法人、社会福祉法人、NPO 等々）が事業収入で行う。

③保護者会+中間支援委託

労務業務、会計業務等の運営支援を委託し、その他の業務は保護者会等が実施（横浜市実施）

④保護者会+送迎委託（燃料費補助）

学校敷地外での実施や他の学校区からの受け入れに対応するため、送迎のみ委託（燃料費補助）

(2)持続可能なスケールは？

①1 クラブ 1 運営主体

②複数クラブ一括

(3)既存クラブとの整理

①併存

②保護者会運営は統合

(4)新規開設場所

- ①天羽地区（湊・峰上・天神山）
- ②天羽地区（竹岡・金谷）
- ③大佐和地区（吉野）
- ④富津地区